

稲作だより ~第6号 分けつ確保編~

茎数増加中！浅水管理で分けつ促進を！

1. 生育概況

◎6月10日の生育状況(北村山農業技術普及課調査)

地域 品種	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
村山市白鳥	R3	20.0	133	5.3	25.9
	R2	28.6	264	6.2	36.5
はえぬき	平年	24.3	204	5.9	32.4
	平年比	-4.3	65	-0.6	-6.5
村山市河島	R3	26.1	218	5.7	35.0
	R2	27.5	222	5.8	36.0
つや姫	平年	27.6	200	5.7	34.4
	平年比	-1.5	109	0.0	0.6

※「はえぬき」の調査圃は移植が平年よりもやや遅れたために生育進度はやや遅くなっています。

・6/10の調査圃の生育は平年並みですが、管内の生育はバラツキが大きくなっています。

・生育が停滞している圃場は、ワキ(土壌の還元)が要因かもしれません。速やかに水交換や田干しを行いましょ。

2. 分けつを促す水管理

(1) ワキ対策を急ぎましょ！

気温の高い日が続き、ワキが発生しています。仙台管区気象台の予報(6月10日発表)では、今後1週間、気温が高くなる見通しです。下表を参考に早めに対策を行い、根圏環境の改善を図りましょ。

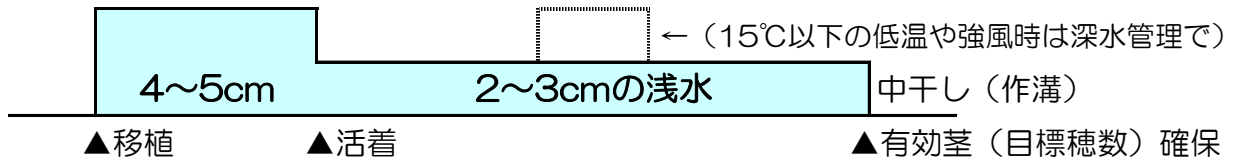
ワキの程度		生育への影響	対策
軽	水田に足を踏み込むと気泡が発生	根の活力低下	水交換
中	水田に足を踏みこむと盛んに気泡が発生	根張りが不良	水交換や夜間落水
重度	晴天時に自然に気泡が発生 足を踏む込むと、著しく気泡が発生、悪臭	根の伸長阻害、 葉の黄化、生育 停滞	夜間落水、曇天日に2~3日間落水

※1~2日程度、落水しても、除草剤の処理層は壊れません。重度のワキは、迷わず落水ましょ。

(2) 浅水管理で分けつを促進し、㎡当たり茎数を確保しましょう。

日中は浅水（止水）、入水は早朝に！

[有効茎確保までの水管理]



(3) 有効茎を確保したら作溝・中干しを！

【中干しの効果】

- 土壤に酸素が補給され、イネの上根が伸長します。
- 土壤中の余分な窒素を大気中に逃がし、イネの無効分けつを抑制します。
- 田面が締まり、地耐力が向上し、秋のコンバイン収穫が効率的に行えます。

【作溝の効果】

- 水のかげ引きが、より短時間で行えるようになります

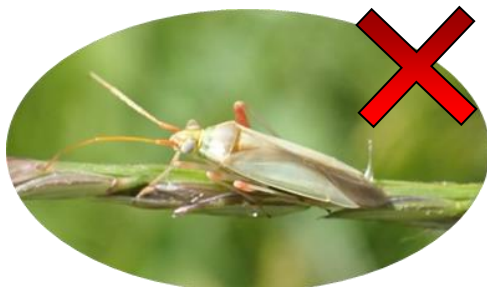
3. 病害虫対策

(1) 田んぼの置き苗は「葉いもち」の発生源！今すぐ処分しましょう！

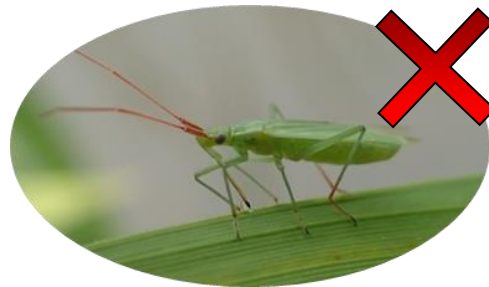


(2) 斑点米カメムシ類の対策を早めに行いましょう！

- 県病害虫防除所の調査では、斑点米カメムシ類の発生は“やや多い”との予報です。
- イネ科雑草はカメムシのエサになります。穂が出る前に農道・畦畔の草刈や雑草地の耕うん等の対策を地域ぐるみで徹底し、カメムシの生息密度を下げましょう。



アカスジカスミカメ



アカヒゲホソミドリカスミカメ